

2019年11月受付開始予定

講演会



「精神障害のある人の地域でのくらしを豊かにするために」

～本人を中心に多様なアウトリーチ支援を考える～ (仮)



「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム」の構築推進事業が厚労省でうたわれる中、実際に各地域では何を実践していけるのか、地域生活を支えるいくつかの事例を掘り下げながら、精神障害のある人が安心して地域でのくらしを継続していくために必要な、サポート体制を考えます。

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センターの藤井千代さんの基調講演のほか、入院に頼らない精神医療サービスの提供を目指す病院の挑戦、行政からの委託による訪問支援などの実践や、サービス利用者の声などをシンポジウム形式でうかがう予定です。

アウトリーチ支援を利用してみたい人、家族、地域づくりに関心のある人、専門職、どなたでもご参加いただけます。

とき

2020年 1月11日 (土) 13:00～16:30

ところ

朝日新聞東京本社 読者ホール(東京都中央区築地5-3-2)

講師

藤井 千代さん (国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター)

青木 勉さん (国保旭中央病院) 西内 絵里沙さん (所沢市アウトリーチ支援チーム)

ほか

参加費

1,000円

問い合わせ

朝日新聞厚生文化事業団

「精神保健福祉講演会」係

TEL:03-5540-7446

<http://www.asahi-welfare.or.jp/>

※講演会のタイトルは変更になる場合があります

● 主催 朝日新聞厚生文化事業団

● 後援 地域精神保健福祉機構 ほか